

文部科学省における 産学連携施策の概要

令和7年 9月26日

文部科学省 科学技術・学術政策局
産業連携・地域振興課 拠点形成・地域振興室

本日のアジェンダ

- 1.産学官連携施策の経過
- 2.地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）について
- 3.共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）について
- 4.大学発スタートアップ創出に向けた取組について
- 5.アントレプレナーシップ教育推進施策について

参考資料

産業連携・地域振興課事業 令和8年度予算案

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）採択大学一覧

本日のアジェンダ

1.産学官連携施策の経過

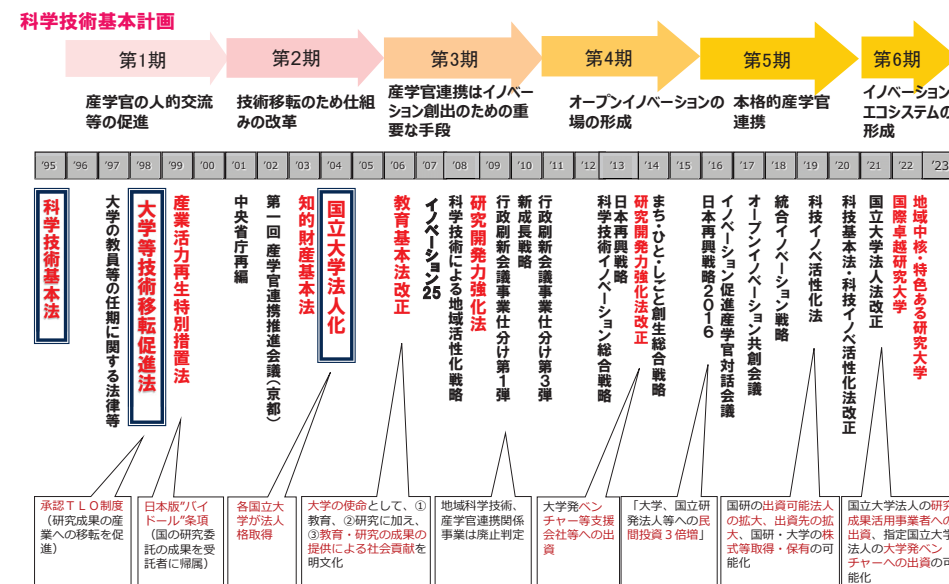
- 2.地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）について
- 3.共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）について
- 4.大学発スタートアップ創出に向けた取組について
- 5.アントレプレナーシップ教育推進施策について

参考資料

産業連携・地域振興課事業 令和8年度予算案

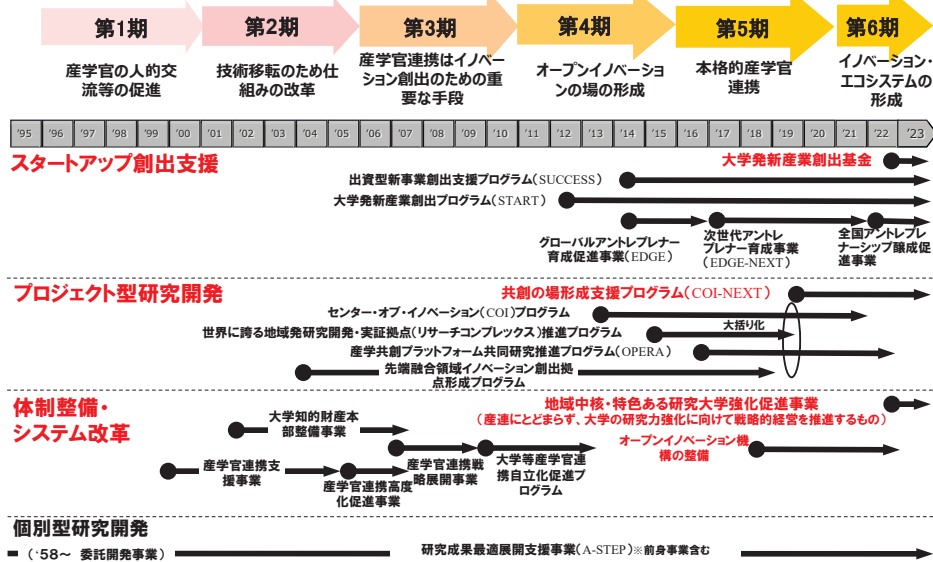
地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）採択大学一覧

産学官連携施策の変遷（制度関係）



産学官連携施策の変遷（プロジェクト関係）

科学技術基本計画



5

本日のアジェンダ

1. 産学官連携施策の経過
2. 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）について
3. 共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）について
4. 大学発スタートアップ創出に向けた取組について
5. アントレプレナーシップ教育推進施策について

参考資料

産業連携・地域振興課事業 令和8年度予算案

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）採択大学一覧

6

多様で厚みのある研究大学群の形成に向けた支援の在り方について

国際卓越研究大学が、世界最高水準の研究大学へと成長し、日本全体の研究力向上を牽引していくためには、大学ファンドによる支援を通じて大学の機能拡張を加速することが重要。同時に、多様で厚みのある研究大学群の形成に向けては、地域の中核・特色ある研究大学等への支援を一体的に進めていくことが必要。

日本全体の研究力発展を牽引する研究システムを構築



大学の研究基盤の強化

- 共同利用・共同研究機能の強化や分野・組織に応じた研究基盤の共用を推進（例：共同利用・共同研究システム形成事業学際領域展開ハブ形成プログラム）*
- 研究・産学連携等を目的とした拠点形成やインフラの強化（例：世界トップレベル研究拠点プログラム、共創の場形成支援プログラム、スタートアップ・エコシステム共創プログラム、施設整備の新増設）*
- 基盤的経費や競争的研究費（人材育成、基礎研究振興、産学連携促進）による支援を通じた全国の国公立大学の研究力の向上

*国際卓越研究大学の体制強化計画に記載された助成の対象となる取組と当該事業による取組で重複が生じないものについて支援

高等教育全体の活性化・質の向上

- 大学教育の質の向上に関する改革を推進するため、国公立大学の設置形態を超えた競争的環境の下、大学の優れた取組を重点的に支援*

（例：卓越大学院プログラム、大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業）
*国際卓越研究大学であることをもって各事業からの支援の扱いに差異を設けない。ただし、研究に係る支援が含まれる場合には、国際卓越研究大学の体制強化計画に記載された助成の対象となる取組と当該事業による取組で重複が生じないものについて支援

大学ファンドからの博士課程学生支援

- 優秀で志のある博士後期課程学生が研究に専念するための経済的支援（生活費相当額及び研究費）及び博士人材が産業界等を含め幅広く活躍するためのキャリアパス整備（企業での研究インターンシップ等）を一体として行う実力と意欲のある大学を支援*

*原則として、国際卓越研究大学については、国際卓越研究大学の体制強化計画前年度から、次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）の支援対象から除くものとする（前年度からの博士後期課程学生の継続支援分も含む）

※地域中核・特色ある研究大学強化促進事業、大学・高専機能強化支援事業、国立大学経営改革促進事業については、各大学のミッションに基づく研究大学の実現等に向けた、経営改革、組織改革に主眼を置き大学全般に対して支援を行う事業であり、国際卓越研究大学が世界最高水準の研究大学の実現に向けた全般的な支援を行う事業であることの重複が想定されるため、大学ファンドからの助成との重複受給を不可としている。
※競争的研究費（研究・産学連携等を目的とした拠点形成に対する支援を行う事業を除く）については、大学ファンドによる助成と性質が異なるため、国際卓越研究大学であることをもって各事業からの支援の扱いに差異を設けることはない。（例：競争的研究費助成事業、前発的研究支援事業） また、個人への教育研究に係る支援を行う事業についても、国際卓越研究大学に所属することをもって各事業からの支援の扱いに差異を設けることはない。（例：奨学金制度、特別研究員制度）

7

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 （Program for Forming Japan's Peak Research Universities : J-PEAKS）

令和4年度第2次補正予算額 1,498億円



背景・課題

- 近年、我が国の研究力の低下が指摘されている中、**日本全体の研究力の発展をけん引する研究大学群の形成のため**には、大学ファンドによる国際卓越研究大学と、**地域中核・特色ある研究大学*が共に発展するスキームの構築が必要不可欠**
- * ①強みを持つ特定の学術領域の卓越性を発展させる機能、②地球規模の課題解決や社会変革に繋がるイノベーションを創出する機能、③地域産業の生産性向上や雇用創出を牽引し、地方自治体、産業界、金融業界等との協働を通じ、地域課題解決をリードする機能：これらのいずれか又は組み合わせた機能を有する大学
- そのためは、地域中核・特色ある研究大学が、特色ある研究の国際展開や、地域の経済社会や国内外の課題解決を図っていくよう、特定分野の強みを核に大学の活動を拡張させるとともに、大学間での効果的な連携を図ることで、研究大学群として発展していくことが重要

事業内容

研究力の飛躍的向上に向けて、**各大学が10年後の大学ビジョンを描き、そこに至るための、強みや特色ある研究力を核とした経営戦略の下**、大学間での連携*も図つつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速・レベルアップの実現に必要なハードとソフトが一体となった**環境構築の取組を支援**

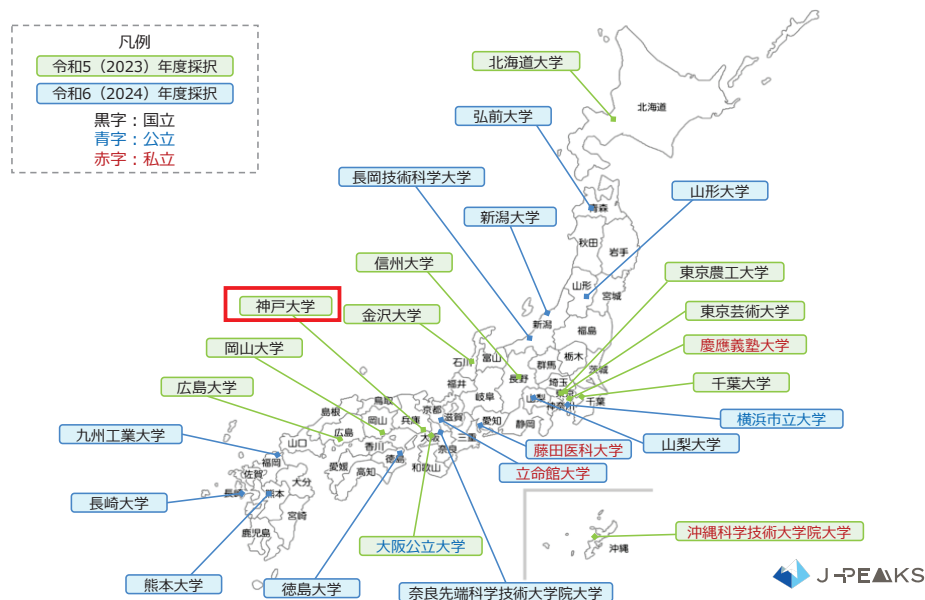
* 連携を行うことが目的ではなく、学内に不足するリソースや課題を戦略的に補完するために連携

【事業概要】

- 事業実施期間：令和5年度～（5年間、基金により継続的に支援）
- 支援件数：25件（令和5年度採択：12件、令和6年度採択：13件）
- 支援対象：
 - 強みや特色ある研究や社会実装の研究拠点（WPIやCOI-NEXT等の拠点形成事業、地方自治体・各府県施策、大学独自の取組等によるもの）等を有する国公立大学等のうち、**研究力の向上戦略を構築した上で、全学としてリソースを投下する大学**
 - ※5年度目を目途に評価を行い、進捗に応じて、必要な支援を展開できるよう、文部科学省及びJSPSにおいて取組を継続的に支援（最長10年を目途）
- 支援内容：5年間、基金により継続的に支援 最大55億円程度
 - A) 戦略的実行経費（最大25億円程度（5億円程度/年）/件）
研究戦略の企画・実行、技術支援等を行う専門人材の件費、調査その他研究力の向上戦略の実行に必要な経費
 - B) 研究設備等整備経費（最大30億円程度/件）
研究機器購入費、研究・事務DX、研究機器共用の推進を含む研究環境の高度化に向けて必要となる環境整備費等



8



取組内容の概要



地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）における取組事例

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）は、地域中核・特色ある研究大学が、**特色ある研究の国際展開や、国内外の課題解決、研究大学群として発展していくこと**を目指す。そのために、**強み・特色ある研究を核にした経営戦略によるシステム改革**と、**大学間での効果的な連携**を図るとともに、**①強みを持つ特定の学術領域の卓越性を発展させる機能、②地球規模の課題解決や社会変革に繋がるイノベーションを創出する機能、③研究力を活かして地域課題解決をリードする機能**を果たしながら、様々な取組を進めている。

◆機能① 学術的卓越性の発展

・「高等先鋭研究院システム」の構築
(岡山大)

研究IRによる評価を基に、強み分野にリソースを傾注し、研究の厚みや流動性を生む研究群育成システムを実現。研究群間の有機的連携により、**世界トップレベルの研究とイノベーション**を推進。 **融合研究や産学連携研究を行う研究ユニットを学内から公募し、体制構築や外部資金獲得を支援。シース形成から拠点形成まで**を一気通貫で支援。

「新領域を開拓する事例」

・連携研究プラットフォーム事業
(北海道大学)

融合研究や産学連携研究を行う研究ユニットを学内から公募し、体制構築や外部資金獲得を支援。シーズ形成から拠点形成までを一気通貫に支援。

◆機能② 地球規模のイノベーションの創出

●水開連の先鋭研究を核とした取組（信州大学）
水とエネルギーの無限循環・地産地消システムを開発し、経済成長とサステナビリティが両立する社会の実現を目指す。松本市・飯田市、企業と連携の上、「英語タウン」を構築。シリアに輸出を置きながらタンザニアやサウジアラビア等のグローバルな課題解決のシナリオを具現化。

◆機能③ 地域課題の解決

●半導体関連の最先端の研究による取組（広島大学）
「せとちろ半導体コンソーシアム」を運営しつつ、半導体分野において、**地域と連携しながら研究開発などを推進**。東広島における産業団地の整備や企業誘致と連動して、関連企業の集積や大学発ベンチャーの創出を促進するなど、**地域経済の活性化を牽引**。

◆研究力を強化するためのシステム改革

【URA/技術職員】

- URA/技術職員の職階制度を確立。
- 部局単位での技術職員の雇用・管理を本部に一元化。
- ジョブ型研究インターンシップ（URA）の実施。

【機器の共有化】

- 研究マネジメントの最適化を実現するため、共用などに係る新しい整備・運用計画を策定。
- 研究機器レンタルプラットフォームの設立。

など

◆大学間連携・社会実装の推進

探択大学（25大学）、連携大学（26大学）、参画機関（241機関）において、研究大学群の形成を推進。

【大学間連携を進める事例】

研究テーマに共通項をもつ
間においてクロスアポイントメン
開始し共同研究を推進。
既存の大学間連携に他の
大学が新規参画。

!!【社会実装を進める事例】

研究成果の国際社会実装に
け、海外事業の企画・運営・財
管理のコンサルティング業務を
う100%出資の子会社を設立

など

本日のアジェンダ

- 1.産学官連携施策の経過
- 2.地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）について
- 3.共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）について**
- 4.大学発スタートアップ創出に向けた取組について
- 5.アントレプレナーシップ教育推進施策について

参考资料

産業連携・地域振興課事業 令和8年度予算案

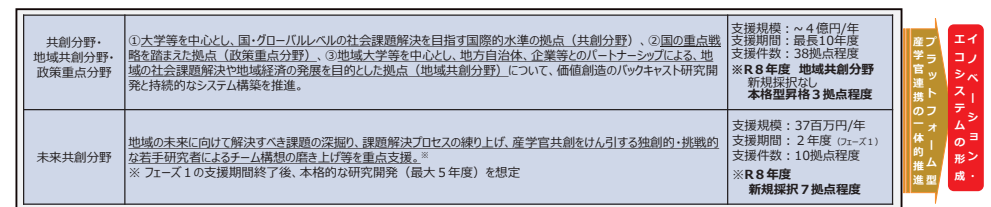
地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）採択大学一覧

背景・課題

- 将来の不確実性や知識集約型社会に対応したイノベーション・エコシステムを産学官の共創（産学官共創）により構築するため、**産学官民などの多様なステークホルダーを巻き込み将来ビジョンを策定・共有し、その実現に向けて取り組む**ことが必要。
- 経済が厳しい状況にある中、**国が重点的に支援し、大学等の中核とした組織対組織の本格的な共同研究開発の推進と環境づくりを進める**ことが重要。
- 特に、地域における科学技術イノベーションが重要であることに鑑み、**イノベーション・エコシステムの形成を将来にわたり主導していく人材の育成**が必要。

事業内容

- 国連の持続可能な開発目標（SDGs）に基づく**未来のありたい社会像**を拠点ビジョンとして掲げ、その達成に向けた、①**バリエーションによるイノベーションに資する研究開発と**、②**自立的・持続的な拠点形成が可能な産学官共創システムの構築**をパッケージで推進。
- 本事業が、「地域・中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ」において、**大学の強み・特色を伸ばすための中核的な事業に位置付けられていること**等を踏まえ、研究大学の抜本的機能強化に向けて、大学の可能性を最大限引き出す**産学官共創拠点を拡充**。
- （**未来共創分野**）**令和8年度も引き続き、地域の未来に向けて解決すべき課題の深掘り、課題解決プロセスの練り上げ、それらを踏まえた研究開発を重点支援**することで、①**課題解決に寄与するグローバル水準の研究成果とイノベーションの創出**、②**産学官共創をけん引する研究者の育成及び拠点の機能強化を推進**。



（担当：科学技術・学術政策局産業連携・地域振興課）

共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）における取組

■ 共創分野

Bio-Digital Transformation（バイオDX）産学共創拠点

【広島大学】（R2育成型、R4本格型）

卵アレルギーの原因物質を除去した鶏卵を開発（広島大学独自のゲノム編集ツールを使って作成）。

実用化に向けて、**安全性評価の臨床研究**中（令和6年3月から相模原病院・広島大学・キユーピー㈱）の3機関にて実施）。

■ 地域共創分野

リスペクトでつながる「共生アップサイクル社会」共創拠点

【慶應義塾大学】（R3育成型、R5本格型）

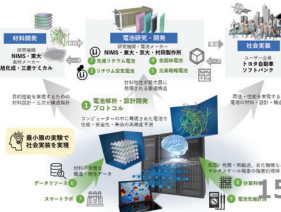
再生プラスチック及び独自に開発した大型3Dプリンタを利用した建築用コンクリート型枠、内装部材、什器の設計・製造・販売、廃プラスチックの回収、再生・処理、リサイクル商品の販売を実施する**ベンチャー企業**（株式会社DigitalArchi）を設立。

■ 政策重点分野

先進蓄電池研究開発拠点

【物質・材料研究機構】（R2本格型）

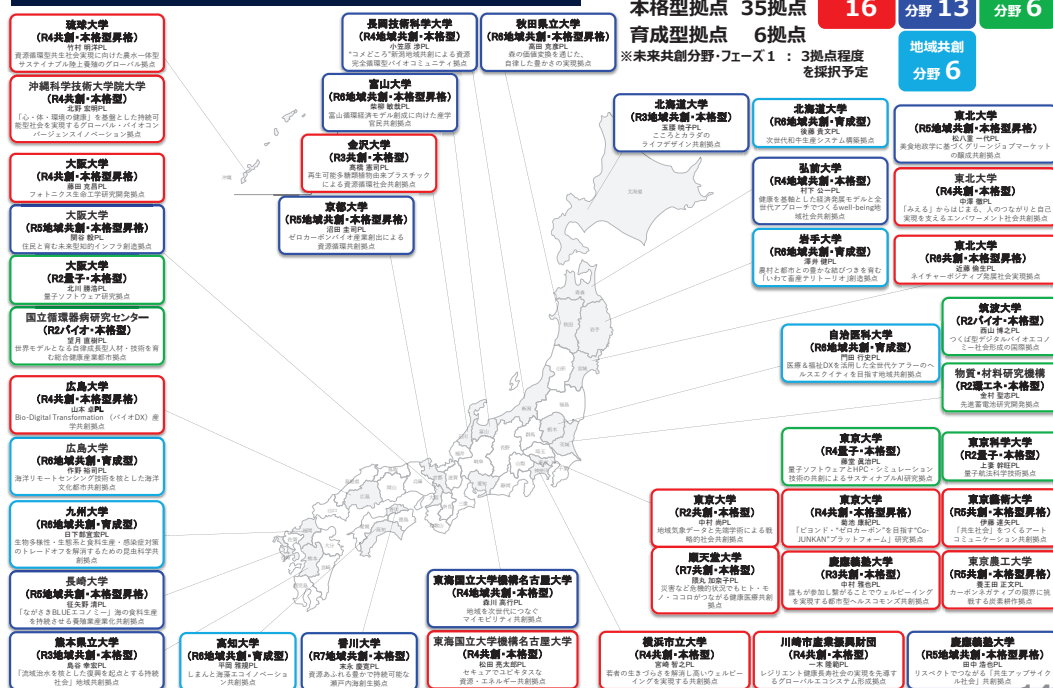
リチウムイオン電池にて、材料・電極・セル設計の研究開発加速に資する**電極・電池特性予測シミュレーター（プロトコル）**を構築し、参画企業での試用を開始。NEDOのSOLID-Next（次世代全固体蓄電池材料の評価・基盤技術開発）事業やRISING3等と相互に連携。



15

共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）拠点マップ

（令和7年8月時点）



共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）における取組

名古屋大学

地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点

【取組概要】

地域の移動課題を自分ごととして積極的に関わり・作り上げる**移動手段“マイモビリティ”による超移動社会の実現を目指すため、移動課題のボトルネックを解消する技術“先進地域モビリティシステム(AS)”**、その先の未来を切り拓く技術**“革新的地域モビリティシステム (IS)”**、それらを支える**“法制度と評価手法 (LV)”**の研究開発に取り組む。

【具体事例】

- 社会への公平なアクセス機会を提供するため、地域モビリティシステムの課題・移動ニーズを踏まえて、**「個人向け自動走行モビリティ」や「先進的バスシステムの自動運転化」、「ドアードア中量輸送システムPRT(Personal Rapid Transit)」**等に係る研究開発を実施。
- 研究開発成果は、**自治体の新移動手段として実証・導入**（名古屋市、岐阜市、春日井市、知名町他）。
- 春日井市高蔵寺ニュータウンにて、既存路線バスとタクシーを活かして、新たなシェアサービス（公共ライドシェア、MaaSアプリ等）に向けた活動を実施。
- ※春日井市での取組は「**Digi田甲子園2023**」で準優勝。



春日井市での自動運転技術を活用した公共ライドシェア

高蔵寺NTにおけるMaaSアプリとモビリティポートの連携実証実験



個人向け自動走行モビリティ

16

20

国内の大学発スタートアップ数の推移

- 2024年度の大学発ベンチャー数は、前年度から786社増加し、5,074社
- 2014年度以降、企業数は毎年増加傾向にあり、企業数及び増加数は過去最多

大学発ベンチャー数の年次推移



※本調査は、2023年10月末日現在で設立されている大学発ベンチャーをカウント対象にした。

21

大学発スタートアップの課題まとめ

人材

アントレプレナーシップ教育の質・量の不足

- ✓ 若年層の起業関心層の割合は2割と高いが、在学中を通じた教育の提供割合は、**中高生の約1%**（約10万人）、**大学生の約10%**（約40万人）と限定的。
- ✓ 実践的な教育を実施する大学も約10%と少ない

	地方	都心部
29歳以下	20.6%	19.8%
30歳代	30.8%	22.5%
40歳代	28.0%	26.6%
50歳代	15.0%	21.6%

スタートアップ起業意欲の割合

出典：「地方における起業への関心と起業意欲」
（2023年11月、日本経済新聞社調べ）

創業

創業後の成長の伸び悩み

- ✓ 大学発スタートアップを含む国内トップユニコーン企業の評価額は海外と比べ小さい。
- ✓ 大学発スタートアップ数は、過去最大まで増加しているものの、成長の伸び悩みが課題。
- ✓ 今後は、グローバル市場を見据えた創業だけでなく、創業後の「成長」に向けた支援も課題。

国	評価額 10億\$	評価額 10億\$
日本	Preferred Networks (東大発) 2.0	ByteDance 225
	スマートニュース 2.0	SpaceX 150
	SmarterHR 1.6	OpenAI 80
	Spiber (慶応大発) 1.22	SHEIN 66

ユニコーン企業（上位）の国内外比較

出典：CB Inspired The Complete List of Unicorn Companies

成長

スタートアップ投資の不足

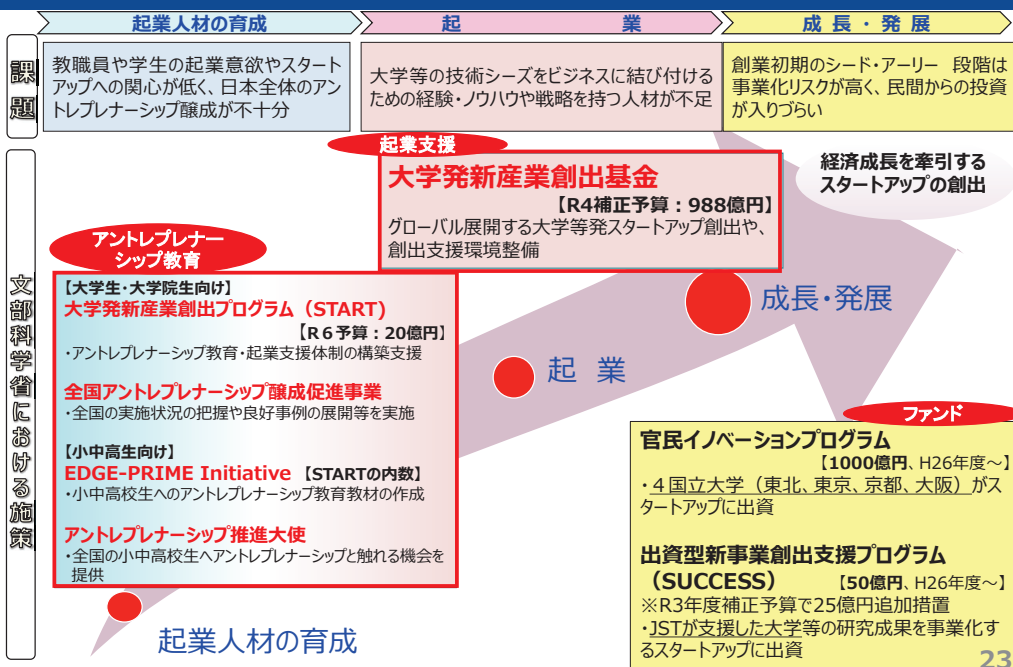
- ✓ 大学発スタートアップ（大学等の研究成果のライセンスに基づくもの）の年間創出数は米国の1/10まで増加。
- ✓ 一方、スタートアップ投資は米国の1/30と資金調達に課題。
- ✓ 国内スタートアップはM&AによるEXITが少なく、大企業の資金を成長に十分に活用できていない

国	大学発スタートアップ数 約100社/年	大学発スタートアップ数 約1000社/年
日本	スタートアップ投資額 約0.8兆円	スタートアップ投資額 約24兆円
	M&A 約56%	M&A 約95%
	IPO 約44%	IPO 約5%

出典：UNITT 大学技術移転サーベイ2023、株式会社ユーザベース「Japan Startup Finance 2024」、「ベンチャー白書2024」に基づき文部科学省作成

22

大学発スタートアップ創出・成長に向けた文部科学省の施策



23

本日のアジェンダ

- 1.産学官連携施策の経過
- 2.地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）について
- 3.共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）について
- 4.大学発スタートアップ創出に向けた取組について
- 5.アントレプレナーシップ教育推進施策について

参考資料

産業連携・地域振興課事業 令和8年度予算案
 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）採択大学一覧

24

“アントレプレナーシップ”とは

様々な困難や変化に対し、与えられた環境のみならず自ら枠を超えて行動を起こし、

新たな価値を生み出していく精神

起業者だけでなく、
日本が新たな価値を生み出していく上で
全ての人に必要なもの

25

アントレプレナーシップ教育 施策②

大学生向け

全国アントレプレナーシップ 醸成促進事業

全国の希望するすべての
学生等がアントレ教育を
受講できる環境整備

全国醸成に向けた課題 (令和6年度 全国調査)

課題① 認知・関心が低い

アントレ教育の受講率：5.2%

アントレ教育を実践する大学は
増加傾向だが
受講者の裾野拡大は不十分

課題② 指導教員の不足

アントレ教育を実施する上で
最大の課題は、**指導教員の不足**

約72%

学内で人材育成を目的とした
研修が不足

1 学生・教職員育成プログラムの実施

学生対象：プログラム内で、内省・行動を繰り返すことで

自ら問いを立て、資源を獲得することを経験

教職員対象：授業設計の意図、構造を学び、自学で実践！

学生プログラムの講師を務められる教員を輩出

2 学生コミュニティの形成

令和7年度から、リクルート様、ワンキャリア様と
民間自立化モデルの実証を開始

学生が継続的に学べ、切磋琢磨できる環境の構築に向けて、
社内の人的リソースの確保、マネタイズモデルを構築できるか検証

3 教育効果測定指標の具体化

令和7年3月にアントレ教育ガイド

「日本版EntreComp v1」を公開

初めてアントレ教育を実戦する教員も

体系的・段階的に授業設計可能！

ガイドを活用した教職員向けの研修を開発予定 27

アントレプレナーシップ教育 施策①

小中高生向け

(文部科学大臣任命) アントレプレナーシップ推進大使

さまざまな起業家が
小中高を訪問
地域や全国のイベントに参加



令和7年5月時点

推進大使 **73** 名 任命

株式会社ユーグレナ 代表取締役社長 出雲 充氏
株式会社ディー・エヌ・エー 代表取締役会長 南場 智子氏 他



令和7年9月1日から
第2期の派遣受付を
開始しました！（先着）

令和7年度中に
大使 **260** 名規模に
拡大予定！

＜詳細はコチラ＞



検索 文部科学省 推進大使 26

令和7年度
アントレプレナーシップ
推進大使派遣のご案内

申込受付期間
第1期：2025年5月12日～2025年8月31日(予定)
第2期：2025年9月1日～2026年2月12日(予定)

実施校数
先着
500 校
(予定)

※受付状況によっては、申込期間中でも申し込みを終了する場合があります

アントレプレナーシップ教育 施策②

大学生向け

2025
2/1.2
2日間

全国アントレプレナーシップ人材育成プログラム @Tokyo Innovation Base (東京都千代田区)

学生
対象

東京農工大学

跡部 悠未 氏

昨年度の
FD受講生



課題を解決する
スキルと行動
(技術の活用法、仮説検証、
顧客インタビュー、セールス等)
を実践を通じて学ぶ

学生向け
詳細



全国から抽選で
選ばれた **学生** 約 **190** 名 が受

教職員
対象

東京大学

馬田 隆明 氏



学生向けプログラムの
見学を通じて、
アントレ教育の導入に向けて
知識やスキルを
身に付ける

教職員向け
詳細



全国から抽選で
選ばれた **教員** 約 **30** 名 が受

今年度は**12月6日（土）、7日（日）**に開催予定！
例年、全国からご参加いただいています。
詳細はQRコードからご確認ください！

28

アントレプレナーシップ教育のコミュニティ形成

登録自由
企業・団体・自治体・
学校関係者の皆様向け
800名超が参加!

月イチ事例共有セミナー
■ 毎月最終木曜 昼開催! 12:10オンライン
■ 偶数月=主に自治体の取組(内閣府)
■ 奇数月=主に大学等の取組(文科省)

受発信イベント情報
各機関が実施する
イベント情報を自由に発信できる!
各地域の取組をキャッチできる!



申込制
学生・教職員の方 限定

学生専用
■ 同じ志の仲間をみつけられる!
■ 学生同士で自由に交流できる!
■ 教育プログラムの情報がつかめる!

教職員専用
■ 教職員プログラム FD等が見つかる!
■ アントレ教育の調査データ等に関する情報が得られる!

小中高校の教員も参加可能



アントレプレナーシップ教育ガイドの構造

教育現場で実践するための

3個のコア・コンピテンシー
10個のコア・スキルを整理!

コア・コンピテンシー (日本版)	コア・スキル
機会の発見	① 問いを立てる ② 情報を探索する ③ アイデアを作る
資源の動員	④ 今ある資源を認識する ⑤ 今ある資源を活用する ⑥ 足りない資源を獲得する
不確実性、曖昧さ、リスクへの対処	⑦ 不確実性、曖昧さ、リスクを見極める ⑧ 試してみる ⑨ 意思決定をする ⑩ 学びを得る

情報を探索する

<教育実践例>
インタビュー調査をする
現場を観察する
情報を構造化する
その他、教育効果の評価方法等も紹介!

教育ガイドはコチラから!



教育ガイドの
フィードバック・事例を大募集!
バージョンアップに向けて
活用します!

アントレプレナーシップ教育 官民ネットワークの構築



Japan Entrepreneurship Alliance
ジャパン アントレプレナーシップ アライアンス

R7.3 開始

アントレプレナーシップ教育の
官民の協力枠組み

全国にアントレプレナーシップ教育の
受講機会を届けます!



公益財団法人、政策金融機関、独法等

取組内容



参画団体 募集中!

【R7.8時点の参画団体 15団体】

- ・ 東京都・茨城県つくば市・兵庫県
- ・ 愛知県名古屋市中区・沖縄県
- ・ 横浜市教育委員会・宮城県仙台市
- ・ 京都府京都市
- ・ (公社) 日本ニュービジネス協議会連合会
- ・ (株) 日本政策金融公庫
- ・ (独) 中小企業基盤整備機構
- ・ (公財) ロートこどもみらい財団
- ・ (公社) ジャパンチャレンジャープロジェクト

申込はコチラ

Q ジャパン アントレ アライアンス



アントレプレナーシップ教育 官民ネットワークの構築

Japan Entrepreneurship Alliance 公式HP
(アントレプレナーシップ教育 ポータルサイト)

Japan Entrepreneurship Alliance
ジャパン・アントレプレナーシップ・アライアンス

世界を変えるのは自分だ

学校とつながる!
全国ネットワークを構築

すべての
教職員に届けます!

令和7年8月20日OPEN

HPはコチラから

Q ジャパン アントレ アライアンス



☆ 秋のMEXTアントレ祭！2025～楽しく学んでジブンアップデート～

10/4 (土) 11:00～17:30
@TiB(オンラインとハイブリッド)

小中高生・保護者・教職員向けのイベントを開催！



体験ブース

計**13**団体のブース出展！



JET-ALLも出展！



ステージ企画

試す・学ぶ・伸ばす

スペシャルゲストによる基調講演・アントレ教育のTips紹介！



橋本 勇様
ベースフード株式会社 CEO
アントレプレナーシップ推進大使



伊藤 羊一様
武蔵野大学
アントレプレナーシップ学部
学部長



正頭 英和様
小学校教諭



井本 陽久様
思考力教室いもいも主宰

詳細はQRコードからご確認ください！



33

本日のアジェンダ

- 1.産学官連携施策の経過
- 2.地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）について
- 3.共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）について
- 4.大学発スタートアップ創出に向けた取組について
- 5.アントレプレナーシップ教育推進施策について

参考資料

産業連携・地域振興課事業 令和8年度予算案

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）採択大学一覧

34

科学技術イノベーション・システムの構築

背景・目的

新たな社会や経済への変革が世界的に進む中、デジタル技術も活用しつつ、未来を先導するイノベーション・エコシステムの維持・強化が不可欠。
特に、我が国全体の研究力の底上げを図るためには、令和6年2月に改定された「地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ」も踏まえ、全国に存在する様々な機能を担う多様な大学が、戦略的な経営の展開を通じて自身の強みや特色を発揮し、研究活動の国際展開や社会実装の加速・レベルアップが実現できる環境を整備することが求められている。
さらに、新しい資本主義の実現に向けて策定された、経済成長や社会課題解決の鍵となる「スタートアップ育成5か年計画」（令和4年11月策定）の実現に向け、大学発スタートアップの創出支援・創業後間もない段階における成長支援や、その基盤となる人材育成の強化に取り組む。

大学発スタートアップ創出・成長支援とアントレプレナーシップ教育の推進

研究シーズの事業化を支援するギャップファンドや事業化人材育成を含む一体的なスタートアップ支援により、大学を中心としたスタートアップ・エコシステムの形成を推進する。アントレプレナーシップ教育について、学校現場への起業家等の派遣や海外派遣等の実践的な教育プログラムの開発・提供など、小中高から大学院（博士等）まで全国の幅広い層へ教育プログラムを提供し、人材育成の質・量の充実を図る。
さらに、大学をハブとしたスタートアップと大企業の協働による次世代型のオープンイノベーションを通じ、創業後間もないスタートアップの成長を支援する。

- 大学発新産業創出プログラム（START） 22億円（19億円）
- 全国アントレプレナーシップ醸成促進事業 2億円（1億円）
- 次世代型オープンイノベーションの構築 3億円（1億円）

※別途令和4年度第2次補正予算により、大学発スタートアップ創出の抜本的強化の基金を措置（JST）[988億円]

令和8年度要求・要望額
(前年度予算額
※運営費交付金中の推計額含む)

240億円
225億円

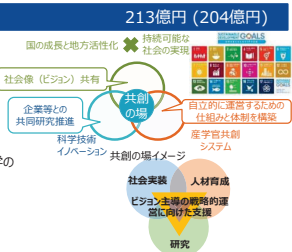


本格的産学官連携によるイノベーション創出や地域振興の推進

企業の事業戦略に深く関わる大型共同研究の集中的マネジメント体制の構築、政策的重要性が高い領域や地域発のイノベーションの創出につながる独自性・新規性のある産学官共創拠点の形成など、産学官連携による新たな価値の共創を推進する。

- 共創の場形成支援（COI-NEXT） 142億円（134億円）
- 研究成果最速展開支援プログラム（A-STEP） 49億円（46億円）

「知と人材の集積拠点」である多様な大学の力を最大限活用して社会変革を推進していくため、地域の中核となる大学のミッション・ビジョンに基づく戦略的運営に向けて、強み・特色を生かした核となる先端的な取組の形成を支援する。
地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS） 2億円（2億円）
※別途令和4年度第2次補正予算により、地域中核研究大学等強化促進基金を措置（JSPS）[1,498億円]



地域中核・特色ある研究大学強化のイメージ
(担当：科学技術・学術政策局産業連携・地域振興課)

35

本日のアジェンダ

- 1.産学官連携施策の経過
- 2.地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）について
- 3.共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）について
- 4.大学発スタートアップ創出に向けた取組について
- 5.アントレプレナーシップ教育推進施策について

参考資料

産業連携・地域振興課事業 令和8年度予算案

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）採択大学一覧

36

(参考) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)
令和 5 年度採択大学一覧 (1/2)

※記載内容は提案大学から提出された申請調書を基に記載

国/公/私	提案大学 (連携大学※)	
国立大学 (9)	北海道大学 The University of Melbourne/University of Massachusetts Amherst/北海道立総合研究機構/室蘭工業大学/小樽商科大学/南広島産大/北北工業大学	フィールドサイエンスを基盤とした地球環境を再生する新たな持続的食料生産システムの構築と展開
	千葉大学★ 東京大学/筑波大学/東京理科大学/生命医科学研究所/理化学研究所/量子科学技術研究開発機構/University of California San Diego, Center for Mucosal Immunology/University of California San Diego, Allergy and Vaccine/University of California San Diego, Center for Microbiome Innovation	免疫学・ワクチン学研究等を戦略的に強化し、成果の社会実装に繋げるとともに、取組を学内に横展開する
	東京農工大学★ (電気通信大学/東京外国語大学) University of Hawai'i at Mānoa/The University of Queensland	西東京の三大学が食とエネルギー研究を海外展開し、国際イノベーション創出するための研究力強化を推進する
	東京芸術大学★ (香川大学) 東京大学/東京医科歯科大学/東京工業大学	アートと科学技術による「心の豊かさ」を根幹としたイノベーション創出と地域に根差した課題解決の広域展開
	金沢大学★ (北陸先端科学技術大学院大学) 東京大学	予測不可能な時代の社会変革を主導する文理区融合による非連続的なイノベーションを起こす世界的拠点の形成
	信州大学★ 山梨大学/東京大学/名古屋大学/東京理科大学/ダルエスサラム大学/ネルソン・マンデラアフリカ科学技術大学/エルドレッド大学/チュロロンコン大学/モンクット王工科大学ラートクラバン校/ウェトナム国家大学/北京化工大/サウジアラビア海水淡水化公社	水関連先鋭研究を核に、研究の卓越性、イノベーション創出、地域貢献を三本の矢として一体推進する
	神戸大学★ (広島大学) 大阪大学/理化学研究所/The University of Manchester/Université de Toulouse/The University of Illinois at Urbana-Champaign/National University of Singapore/The University of Texas at Austin	バイオものづくりの卓越した基礎研究と社会実装の両輪で世界をリードするイノベーションを継続的に創出
	岡山大学★ 筑波大学/東京大学/東京工業大学/山梨大学/大阪大学/山口大学/理化学研究所/自然科学研究機構/津山工業高等専門学校	地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学 ～持続可能な社会を実現させる 10 年構想～
	広島大学★ (神戸大学) 東北大学/東京医科歯科大学/東京工業大学/豊橋技術科学大学/高エネルギー加速器研究機構/アリゾナ州立大学/パデュー大学	放射光による物質の視える化学技術を核とした半導体・超物質及びバイオ領域融合型産業集積エコシステムの実現

※連携機関のうち、括弧内は「連携大学」(本事業の経費を活用の上、研究力の強化を図る大学)、小文字はその他「参画機関」
※★印は地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の採択大学

37

(参考) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)
令和 6 年度採択大学一覧 (1/3)

※記載内容は提案大学から提出された申請調書を基に記載

国/公/私	提案大学 (連携大学※)	
国立大学 (10)	弘前大学★ Harvard University/Johns Hopkins University/University of Leicester/National Institutes of Health/University of Oklahoma/京都大学/東京大学/筑波大学/東京医科歯科大学/東京工業大学/九州大学/京都府立医科大学/和歌山県立医科大学/名桜大学/南山大学/福岡社会健康医学大学院大学/名城大学/秋田大学/富山大学/岩手医科大学/東北大学	グローバルWell-being共創社会を実現する異分野融合型総合知による革新的卓越研究大学群の構築
	山形大学★ 東北大学/会津大学/福島大学/宮城大学	地域と共創し、持続的な革新技術をもたらす研究大学～サステナブル社会の実現と南東北の地域創生に貢献～
	新潟大学★ (中部大学) 東北大学/大阪大学/量子科学技術研究開発機構/Aarhus University/Indian Institute of Science/University of Bordeaux	未来社会の“脳といのち”と“食と健康”のイノベーションを創出する研究拠点
	長岡技術科学大学★ (大阪公立大学/国際教養大学/新潟薬科大学) 豊橋技術科学大学/国立高等専門学校機構/東京工業大学/長岡造形大学/大阪公立大学工業高等専門学校/The Laboratory for High Power Electronic Systems,ETH Zurich/Re-Source Research Platform, LUT School of Engineering Science/School of Engineering and Materials Science, Queen Mary University of London/Department of Chemistry, Institute of Glass and Ceramics, Friedrich-Alexander Universität Erlangen-Nürnberg (FAU)/York Robotics Laboratory, University of York/Department of Automatic Control and Systems Engineering, University of Sheffield	公立大・高専連携による技術科学コンセプトの拡張とソーシャルインパクト創出型SX研究大学の創生
	山梨大学★ (福島大学) 東北大学/東京工業大学/信州大学/京都大学/大阪大学/九州大学/成蹊大学/物質・材料研究機構/技術研究組合 FC-Cubic/山梨県産業技術センター/Simon Fraser University/National University of Malaysia/Technische Universität Braunschweig/Technische Universität München/Universität Bern/Paul Scherrer Institute/Brookhaven National Laboratory/University of California,Merced/The Université du Québec/University of Poitiers/Korea Institute of Energy Research/University Putra Malaysia/Petronas University of Technology	グリーン水素を核に世界屈指の研究力を強化し、グリーンイノベーションで地方創生を先導する

※連携機関のうち、括弧内は「連携大学」(本事業の経費を活用の上、研究力の強化を図る大学)、小文字はその他「参画機関」
※★印は地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の採択大学

39

(参考) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)
令和 5 年度採択大学一覧 (2/2)

※記載内容は提案大学から提出された申請調書を基に記載

国/公/私	提案大学 (連携大学※)	
公立大学 (1)	大阪公立大学★ (長岡技術科学大学) 東北大学/奈良女子大学/徳島大学/大阪公立大学工業高等専門学校/ニューメキシコ大学/アラバマ大学/王立コンネン大学/国立台南大学/バンヤビット経済大学	イノベーションアカデミー事業の推進によるマルチスケールシンクタンク機能を備えた成熟都市創造拠点の構築
私立大学 (2)	慶應義塾大学★ (沖縄科学技術大学院大学) King's College London/University of Cologne/Yonsei University/Northwestern University	智徳の協働で、多様な研究拠点を生み出し育む「土壌」を醸成し、比類なき研究で未来のコモンセンスをつくる
	沖縄科学技術大学院大学★ (慶應義塾大学、琉球大学) 東京大学/東北大学/大阪大学/九州大学/理化学研究所/University of Cambridge/Max Planck Institute/Stanford University/Scripps Institution of Oceanography, UC San Diego/University of Hawaii/Centre national de la recherche scientifique/Chalmers University of Technology/University of Oxford	【OIST-neXus戦略】国際卓越性追求、破壊的イノベーション創出、沖縄振興、ゲートウェイ機能強化

※連携機関のうち、括弧内は「連携大学」(本事業の経費を活用の上、研究力の強化を図る大学)、小文字はその他「参画機関」
※★印は地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の採択大学

採択大学 : 12 (国立 9、公立 1、私立 2)

38

(参考) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)
令和 6 年度採択大学一覧 (2/3)

※記載内容は提案大学から提出された申請調書を基に記載

国/公/私	提案大学 (連携大学※)	
国立大学 (10)	奈良先端科学技術大学院大学 株式会社国際電気通信基礎技術研究所/東京工業大学/情報・システム研究機構 国立情報学研究所/物質・材料研究機構/奈良県立医科大学/産業技術総合研究所/情報通信研究機構/University of California, Davis/Eidgenössische Technische Hochschule Zürich/University of Strasbourg/University of Bonn/Friedrich-Alexander-Universität Erlangen-Nürnberg/Universitas Gadjah Mada/IPB University/Universitas Indonesia/Badan Riset dan Inovasi Nasional/Universiti Malaya/Universiti Sains Malaysia/Universiti Tunku Abdul Rahman/Kasetsart University/Chulalongkorn University/Vietnam National University/University of Science, University of Science and Technology of Hanoi/Vietnam Academy of Science and Technology, Institute of Biotechnology/Vietnam Academy of Science and Technology, Institute of Materials Science/University of Philippine, Diliman/Ateneo de Manila University	研究シーズの社会実装をデジタル技術で推進し、国際連携の下で人口減少社会の持続的発展に貢献する大学
	徳島大学 宇都宮大学/大阪公立大学/滋賀医科大学/神戸薬科大学/国立循環器病研究センター/Techlion - Israel Institute of Technology/神山まるとこ高等専門学校	光工学と医学・栄養学および情報科学の研究力を結集し、世界が直面する超高齢社会の課題解決に挑戦する
	九州工業大学★ (北九州市立大学/長崎大学) 東京大学/東京工業大学/室蘭工業大学/九州大学/情報通信研究機構/宇宙航空研究開発機構/University Putra Malaysia/King Mongkut's University of Technology North Bangkok/National Taiwan University of Science & Technology/City University of New York/Sapienza - Università di Roma/Université de Lorraine	開発フェーズの実行部隊・機能・教育を国内外の大学・企業に提供可能なイノベーション創出大学モデルの構築
	長崎大学★ (宮崎大学/鹿児島大学) 大阪公立大学/北海道大学/東京大学/国立感染症研究所/国立国際医療研究センター/海洋研究開発機構 (JAMSTEC)	ブラネタリーヘルスの実現を目指し、世界を牽引する大学へ
	熊本大学★ 東京大学/東北大学/九州大学/九州工業大学/熊本県立大学/東海大学/国立台湾大学/国立陽明交通大学/国立清華大学/国立成功大学/熊本県産業技術センター	半導体実装から社会共創研究を通じて、地域イノベーションの実現と持続可能な産業都市構築を目指す。

※連携機関のうち、括弧内は「連携大学」(本事業の経費を活用の上、研究力の強化を図る大学)、小文字はその他「参画機関」
※★印は地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の採択大学

40

(参考) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)
令和6年度採択大学一覧 (3/3)

※記載内容は提案大学から提出された申請調書を基に記載

国/公/私	提案大学 (連携大学※) 参画機関	
公立大学 (1)	横浜国立大学★ 神奈川大学／神奈川県立保健福祉大学／関東学院大学／慶應義塾大学 SFC研究所／慶應義塾大学 大学院メディアデザイン研究科／実中研／東京工業大学／東京大学 先端科学技術研究センター／Stanford University, Center for Asian Health Research and Education／Ruhr University Bochum, the Faculty of Social Science	共創を加速する「よこはまデータサイクル」を構築し、未来社会における高いヘルスウェルビーイングを実現
私立大学 (2)	藤田医科大学★ (浜松医科大学／自然科学研究機構 生理学研究所／岐阜薬科大学) 名古屋大学／精神・神経医療研究センター／奈良先端科学技術大学院大学／量子科学研究機構／豊橋技術科学大学／University of Helsinki／Eberhard Karls University of Tübingen／Cardiff University／Massachusetts Institute of Technology／University of California, Irvine／Duke University／University of North Carolina／Nanyang Technological University／The Hong Kong University of Science and Technology	世界トップレベルの精神・神経病態研究拠点を形成し、唯一無二のアカデミア創業エコシステムを確立する
	立命館大学★ (自然科学研究機構 生理学研究所／滋賀医科大学／順天堂大学／大阪体育大学) 東京大学／筑波大学／奈良先端科学技術大学院大学／立命館アジア太平洋大学／産業技術総合研究所／国立長寿医療研究センター	世界を牽引する身体圏研究の研究推進・人材育成拠点となり研究と社会実装を循環させる次世代研究大学となる

※連携機関のうち、括弧内は「連携大学」（本事業の経費を活用の上、研究力の強化を図る大学）、小文字はその他「参画機関」
※★印は地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の採択大学

提案大学：13（国立10、公立1、私立2） 連携大学：15（国立6、公立4、私立4、大学共同利用機関1）